

(別添4)

第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント

(令和3年2月16日記載)

新型コロナウイルス感染症拡大下で、多くの行事をはじめ、園での保育内容を変えざるを得ない状況が続き、一昨年度と比較すると大きく見直しをおこなってまいりました。また、世の中では、少子高齢化の進展をはじめ多くの変化があり、それらに合わせた対応をしていかなければならない状況です。今回の第三者評価受審は、こういった変化に対応できているか、改善が適正であったかを定期的に確認できる、良い機会になったととらえています。

今回の評価結果については、特に良いと思う点を挙げていただき、おおむね良い評価が得られたと考えています。これは、保護者や地域の皆様方のご協力やご支援を受けながら、職員全員がやるべきことを地道に取り組んできた結果であるとともに、鉄道弘済会全体の法人としての取り組みも、評価に大きく関わっていると考えます。特に改善する必要があると思う点については、真摯に受け止め、ご意見以上に改善を進めてまいります。

今後も、変化を柔軟に対応するとともに、保育目標にある通り、心身ともに健やかで心豊かな子どもの育成のため、日々、保育の内容を充実するとともに、保護者や地域から信頼され選ばれるために、一人ひとりの子どもを大切にしていまいります。

- * 公表の同意をした場合は、評価機関に、電磁的に作成し電磁的に保存した媒体及び当該媒体を出力した書面（署名及び押印をすること。）を提出すること。
- * 評価機関は、福祉サービス事業者から提出のあった当該書面を県へ提出すること。

りんどう保育園

園長 吉川 好貞

